

月が屋根の上を登 るラーメン屋

そのラーメン屋は

空からいくつもの虹色のカーテンがぶら下がった交
差点から斜めの道に入ったところにある。

そのラーメン屋は一人の孤独な杖をついた旅人の

憩いの場所である。

その

四角い屋根の上から

毎朝4時になると

少し立ち遅れて月が上りはじめる。

星空は白い雲に隠れてしまった後の話である。

体験版は以上になります。ご読了ありがとうございます。
した。